

2010年12月13日

消費者庁長官 福嶋 浩彦 様
滋賀県健康推進課（食品衛生担当）課長 様
滋賀県高島市保健所 所長 様

「食の安全・市民ホットライン」
代表 神山美智子
〈公印省略〉

要請書

『(有)F工務店』が、産業フェアの企業出店ブースなどで販売する“F工務店のカラダがよろこぶ大判焼”の販売方法を正すよう、急ぎ指導・監督されることを求めます。」

「食の安全・市民ホットライン」は、食にかかわる不具合情報を、消費者の皆さんから通報してもらい、それをネット上に公表しております。食べ物の不健全な供給を正して、消費者の命と健康を守ることが目的です。

先般、「(有)F工務店」の食品販売にかかわる下記の告発が、大津市雄琴在住の消費者から寄せられました。

『産業フェアの出店にて、卵アレルギーの人でも食べられるとの表示と呼び込みで購入しかけてきましたが、うさんくさいと思い購入はしていません。その後、本当に食べられるならと思い、この商品についてインターネットで調べたところ、明らかに嘘と思われる特殊な加工技術についての宣伝が書かれていました。直接被害を受けたわけではありませんが、憤りを感じて告発するものです。アレルギーへの認識が甘く、放置すれば危険だと思います。なお、特殊な加工技術は、「エコP株式会社」なる会社の開発ということになっており、問題の根はこの会社にあると思われます。関係のネット上のページのリンクを貼ります。

<http://***、
<http://***> 』

「食の安全・市民ホットライン」では、上記の告発の内容を検討し、「通報者のご主張にも一理ある」と判断して、ホットラインのホームページに掲載いたしました。

<http://www.fsafety-info.org/index.html>

掲載内容は別紙の通りです(資料A)。「食の安全・市民ホットライン」のホームページ上には、商品名、事業者名などは、記号化して、風評被害などが起こらないように配慮しました。通報者が告発したように、当該の事業者による商品の宣伝や販売手法は、根拠がないまま“アレルギー対応の大判焼き”とするもので、アレルギー患者にとっては危険な販売です。

こうしたことから、私たち「食の安全・市民ホットライン」は、消費者庁、滋賀県健康推進課、滋賀県大津市保健所に対して次のように要請します。貴省庁の対処方針を2010年12月20日

までに文書でご回答下さい。

記

「(有)F工務店」が行なう販売方法は、アレルギー疾患を持つ消費者に誤解を与え、健康を損なう恐れがあります。ただちに危険な販売方法を正すよう指導・監督をされますよう要請します。

資料A 「食と安全・市民ホットライン」のホームページの掲載内容の抜粋
(実際には商品名、事業者名などは、記号化しています)

年月日	不具合	食品	商品名(メーカー)	事業者名	皆さんからの不具合情報	事業者の対応	男女	住所
2010.12.11	不適販売	大判焼き	F工務店のカラダがよろこぶ大判焼き	(有)F工務店(たかしま産業フェアの企業出店ブース)	産業フェアの出店にて、卵アレルギーの人でも食べられるとの表示と呼び込みで購入しかけましたが、うさくさいと思い購入はしていません。その後、本当に食べられるならと思い、この商品についてインターネットで調べたところ、明らかに嘘と思われる特殊な加工技術についての宣伝が書かれていました。直接被害を受けたわけではありませんが、憤りを感じて告発するものです。アレルギーへの認識が甘く、放置すれば危険だと思います。なお、特殊な加工技術は、「エコP(株)」なる会社の開発ということになっており、問題の根はこの会社にあると思われます。		男	滋賀県

(有)F工務店の大判焼きの関係は下記

http://***.html

http://*****.html

連絡先

1) 「食の安全・市民ホットライン」東京事務局

「食の安全・監視市民委員会」事務局内

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-9-19-207 日本消費者連盟気付

電話 03-5155-4765 Fax 03-5155-4767 E-mail office@fswatch.org

2) 「食の安全・市民ホットライン」全国事務局

美作大学大学院山口英昌研究室気付

〒708-8511 岡山県津山市北園町 50

email : yamaguch@mimasaka.ac.jp